



みずほ

第 5 号

平成16年 8月 1日

発行  
岐阜県瑞穂市議会

編集  
瑞穂市議会広報編集委員会

# 市議会だより



夏は、やっぱりプールが1番 = 西小学校3年生児童（編集委員撮影）

新議員による議会構成が決まる.....	2 P
平成16年第1回瑞穂市議会臨時会.....	4 P
平成16年第2回瑞穂市議会定例会.....	4 P
一般質問（13人）.....	5 P ~ 11 P

常任委員の選任

常任委員は、議長の指名により各委員会5名を決定しました。議員は、いずれかの委員会に所属することになっています。

各委員会で、委員長及び副委員長を互選し、次のとおりとなりました。

### 産業建設常任委員会 (5名)



委員長  
小川 勝範



副委員長  
浅野 楔雄



土屋 勝義



熊谷 祐子



篠田 徹



委員長  
藤橋 礼治



副委員長  
若園 五郎



山田 隆義



小寺 徹



広瀬 時男

### 総務常任委員会 (5名)

### 文教常任委員会 (5名)



委員長  
桜木ゆう子



副委員長  
松野藤四郎



澤井 幸一



堀 孝正



安藤 由庸



委員長  
棚瀬 悦宏



副委員長  
広瀬 捨男



西岡 一成



星川 睦枝



山本 訓男

### 厚生常任委員会 (5名)

# 新議員による 議会構成が決まる

平成16年4月11日に執行された瑞穂市議会議員選挙に当選した新議員による初議会が、平成16年5月11日に開催されました。

新議員は20名で、平成16年5月1日から4年間、その職務を全うすることになります。瑞穂市となって初めて公選で選ばれた議員の誇りを胸に、市民の負託に応えられるよう決意を新たにしました。

議長選挙

初議会では、まず、議長選挙が行われます。2名の議員が議長に立候補したので、それぞれ所信表明を行ったあと、投票により議長を決定しました。

投票結果：土屋勝義 13票  
堀 孝正 7票



土屋 勝義

#### 土屋議長所信表明要旨

議長に立候補します。公約は、議会の活性化。また、市の発展を願い、執行部と切磋琢磨しながらより良い議会、より良い瑞穂市づくりに邁進したい。

副議長選挙

議長が決定したら、副議長選挙が行われます。議長選挙と同様、2名の立候補があったので、それぞれ所信表明を行ったあと、投票により副議長を決定しました。

投票結果：星川睦枝 12票  
広瀬捨男 8票



星川 睦枝

#### 星川副議長所信表明要旨

もとより未熟ではありますが、これまで勉強してきたことを活かし、市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりを目指します。また、市政発展に協力し、議長を補佐し、支えていきたいと思えます。

議員の選任  
議会運営委

議会運営委員は、多数の議員で構成される議会を円滑かつ効率的に運営するために置かれる委員会で、議長の諮問機動的な性格を帯びています。委員会で、委員長及び副委員長を互選し、下欄のとおりとなりました。

### 議会運営委員会 (5名)



委員長  
澤井 幸一



副委員長  
小寺 徹



棚瀬 悦宏



藤橋 礼治



小川 勝範

# 平成16年 第1回臨時会

平成16年第1回瑞穂市議会臨時会は、5月11日に1日間の会期で開催した。議会の構成が決まったあと、議案を審議し、次のとおり議決した。

## 監査委員の選任

同意

任期満了による議会選出の監査委員として、山本訓男議員を選任したので、議会の同意を求めるもの。

## もとす広域連合議員の選挙

7人当選

次の議員が当選した。

- 棚瀬 悦宏 広瀬 捨男
- 山本 訓男 小川 勝範
- 若園 五朗 篠田 徹
- 安藤 由庸

## 農業委員の推薦

4人推薦

議会推薦による農業委員会委員を次の4名とした。

- 市橋 直子 田之上 474
- 宇野貴久治 十九条 824
- 高田 里美 七崎 168
- 青木千恵子 本田 1187

## 条例の制定・改正議案3件

可決

可決した3件のうち、行政組織条例の一部改正は、職員の人事を総務課の所管から市長公室へ移管するもので、主な質疑は次のとおり。

■なぜ移管したのか。

■市長直属のポジションで事務処理をしたほうが効率的と判断した。

## 専決処分承認議案6件

承認

承認した6件のうち、福祉医療費助成に関する条例の一部改正は、県の助成基準が変更されたことに伴い、小学校就学前までの入院医療費を無料とするもので、主な質疑は次のとおり。

■通院を含めた医療費を小学校入学まで無料化できないか。

■これは、県など広域で対応すべき問題だ。全体の状況を見ながら、バランスを考えたい。

# 平成16年 第2回定例会

平成16年第2回瑞穂市議会定例会は、6月21日から28日までの8日間の会期で開催した。

市長より提出された議案と意見書を各1件可決し、一般質問は、13人が行った。

## 教育委員会委員の任命

同意

7月4日に任期満了を迎える次の委員を再任する。

- 伊藤光顕 七崎 480

## 介護予防対策の拡充を求める意見書

可決

可決した意見書は、内閣総理大臣と厚生労働大臣に送付した。

## 新市建設計画の実施計画をアンケート実施後作成する

Q 新市建設計画の事業を具体的に進めるには、10年程度を見越した実施計画が必要だ。作成の予定は、

A (市長公室長) 今年度中にアンケート調査を実施し、その後1年以内に実施計画を策定したい。

Q 体育館の利用時間延長を

A (市長公室長) 今年度中にアンケート調査を実施し、その後1年以内に実施計画を策定したい。

Q 体育施設開放条例によると、体育館の利用時間は、午後9時30分までとなっている。旧瑞穂町利用者の要望もあり、午後10時まで延長できないか。

A (市長公室長) 今年度中にアンケート調査を実施し、その後1年以内に実施計画を策定したい。

## A (教育次長)

Q 現行の利用時間の設定は、合併協議で定められた。旧瑞穂町では午後10時まで利用可能な施設を多

A (市長公室長) 今年度中にアンケート調査を実施し、その後1年以内に実施計画を策定したい。

Q 西部複合センターの1階にある保健センターは、保健事業を行うときだけ閉鎖される。投資的効果を上げるため社会体育や

A (市長公室長) 今年度中にアンケート調査を実施し、その後1年以内に実施計画を策定したい。

## A (市民部長)

Q 建設事業の目的や衛生面から考えると、現時点では無理だと思つ

A (市長公室長) 今年度中にアンケート調査を実施し、その後1年以内に実施計画を策定したい。



利用時間の延長が望まれる体育施設=南小体育館



若園五朗議員

Q 地元要望の道路予算は、

A (都市整備部長) 地元区長や自治会長よりいただいた要望書は、緊急性、地域での必要性、均衡性などをかんがみ、選定している。

## A (都市整備部長)

Q 地元要望の道路新設は、用地の測量・取得が9路線、工事が14路線で総予算の約60%を占め、維持修繕は、約20%所で総予算の80%を占める。

A (市長公室長) 今年度中にアンケート調査を実施し、その後1年以内に実施計画を策定したい。

## その他の質問

Q 新市建設計画の道路整備について、笑顔で親切な窓口対応を

A (市長公室長) 今年度中にアンケート調査を実施し、その後1年以内に実施計画を策定したい。

## 次世代育成支援行動計画の策定状況は協議会で審議中

Q 次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ育つ環境を整えるため、次世代育成支援対策法が成立した。この法律で市町村が定めなければならないこととなっている行動計画の策定状況は、

A (市長公室長) 6月15日に、識見を有する者、保健医療関係者、福祉関係者、教育関係者、地域活動団体、市民代表などで構成する行動計画策定協議会を立ち上げた。

6月15日に、識見を有する者、保健医療関係者、福祉関係者、教育関係者、地域活動団体、市民代表などで構成する行動計画策定協議会を立ち上げた。

Q 今年度、小中学校や幼稚園を整備するとき、バリアフリー化、トイレの洋式化、運動場の芝生化を検討してはどうか。

A (市長公室長) 今年度中にアンケート調査を実施し、その後1年以内に実施計画を策定したい。

Q 本田小学校の校舎増築は、すべてバリアフリーで計画している。また、このトイレは、身体障害者トイレを初め、すべて洋式を計画している。

A (市長公室長) 今年度中にアンケート調査を実施し、その後1年以内に実施計画を策定したい。



校舎増築をバリアフリーで計画している本田小学校



山本訓男議員

安全・安心な学校づくりは

### 道路整備計画は

#### 国道21号線一部6車線化、年内着手



小川勝範議員

**Q** 現在の道路行政には、多くの課題がある。つまり、

国道21号線の渋滞緩和、岐阜県南大野線や北方多度線の主要地方道の早期開通促進、一般県道の整備・改良

これらに関係機関に要請し、広域的な連携や交流を担う道路網の確立を図る必要がある。また、市民の念願である市道の整備は、市民の協力や要望を踏まえながら、計画する必要がある。市全体の道路整備計画は、

**A** (都市整備部長)

国や県に要望を重ねているが、課題も非常に多く、容易に解決できないのが現状である。現在の状況として、

国道21号線は、穂積大橋から北方多度線の交差点までの間を6車線化する予定である。年内に着手



一部6車線化の年内着手が予定される国道21号線＝穂積大橋西詰にて

できるよう、岐阜県道事務所が現在、詳細設計を進めている。

主要地方道北方多度線は、来年8月に全線開通できるよつ、現在急ピッチで祖父江・穂積間の工事が進められている。主要地方道岐阜県南大野

線は、本路線の整備促進期成同盟会で要望活動を行っている。

なお、市道の整備は、国道や主要地方道との接続、耐震対策などの道路ネットワークも考慮し、市民が本当に必要なとする路線の整備を進めたい。

### 公園の草木に名札を

#### 順次設置したい



桜木ゆう子議員

**Q** 当市の公園の草木には、名札がついていない。身近な樹木の名前を覚え、公園への愛着と緑の大切さを認識するためにも必要ではないか。

**A** (都市整備部長)

自然環境を考えて、間伐材を活用した樹名板を順次設置したい。

名札がついていると草木の名前が覚えられる  
「せせらぎ公園」にて



**Q** 旧奥南町地区では、合併により廃止されたと聞く。その理由は、

**A** (市民部長)

市は、戦没者の顕彰、遺族の相互扶助及び親睦等を目的として活動している遺族会に対し補助金を支出している。旧奥南町及び市としても、記念品等は出してない。遺族会の運営は、それぞれの組織で自主運営をされているので、それぞれの遺族会に対応されたと思う。

**A** (市民部長)

自治会非加入者は、自治会に加入していない世帯は何世帯か。

また、市の広報誌の配布方法は、

5月末で、4千3百世帯

選挙投票所の改善を

選挙の投票所で、選挙人名簿が丸見えである。投票したかどうかはプライバシーであり、何か改善策はないか。

**A** (総務部長)

参議院の通常選挙で、見えないように工夫できないか検討する。

その他の質問

本田地区の産廃問題について

### 学童保育をどう考えるか

#### 学童保育ではなくて学童クラブ



星川睦枝議員

**Q** 学童保育に関する要望が多い。学童保育と学童クラブは何が違うのか。また、これについて市長はどう考えるか。

**A** (市長)

学童保育は、家族が働いていて家に誰もいない子どもを登録し、ある程度のお金(保育料)を負担してもらって保育する。対象となる子は、登録された子どもだけである。学童クラブは登録された子どもだけでなく、近所の子どもたちも一緒に遊んでいる。運営は、お母さん方が交代でお休みをとって世話をしておられるクラブもあるし、お互いにお金を出し合っ、専門の方にお願いをする形もある。

私は、年齢の近い子どもたちが、いろんな経験を積み重ねられる場所づくりが一番大切だという認識に立っている。また、地域社会



元気に遊ぶ学童クラブの児童たち＝駅西会館せせらぎ公園にて

が、もうひとつの学校、家庭として役割を果たすようなコミュニティが大切だと思う。

したがって、登録された子どもを囲い込んで保育する学童保育より、近所の子どもたちと一緒に遊んで、学んで、育ててゆく学童クラブがよい。しかし、具体的な手法に関しては、いくつかの答えがあるので、皆さんのご意見をいただきました。

### 生津小学校体育館の建て替えを

#### 順次計画する



藤橋礼治議員

**Q** 生津小学校の体育館は、昭和55年2月28日の完工式以来、24年が経過し、市内で一番古い体育館である。24年も経つと屋根は錆び、床は傷んで、老朽化している。もう建て替える時期に来ているがどうか。

**A** (教育長)

昭和50年代後半から昭和60年代前半に建設された体育館が多い。今後、計画的に改築する必要がある。今年度は、本田小学校の校舎増築工事、奥南中学校の耐震補強工事、西小学校と奥南中学校の下水切替工事、牛牧小学校のプール改修工事を予定している。

**Q** 市民が健康で明るく豊かな生活を営むため、生涯スポーツの理念を踏まえた上で、総合体育館や総合グラウンドを建設できないか。

**A** (教育長)

既存のスポーツ施設が、非常に高い頻度で、積極的に活用されていることは、たいへん喜ばしい。しかし、市内に競技スポーツが招致できる公認の施設がない。市の中からのスポーツ振興を考えたとき、総合体育館、総合グラウンドの建設は極めて大きな課題であると考えている。



建て替えが望まれる生津小学校体育館

生津小学校の体育館も含め、市内全体の各学校施設の建設年度、老朽の程度、児童・生徒数、学級数の動向、利用頻度やニーズの大きさ、財源の裏づけ等を見きわめながら、順次、改修や改築を計画する。

体育施設の建設を

### 学校内の危機管理は マニュアルを整備し、訓練を実施



篠田 徹議員

**Q** 長崎県の佐世保市で起きた痛ましい事件を踏まえて、今回のように子どもたちが関わったときには、どのように対応する方針か。

**A** (教育長)

まず、事件が決して起きない危機管理が極めて大切である。幼児、児童、生徒の心に人間尊重、生命尊重の精神をあらゆる場で培うことが大切だ。そのためには、子どもたちの心の状態をきめ細かく、継続的に見届けること、そして心の状態に応じて適切な言葉をかけてゆくこと、こつした教職員の努力を各学校に強くお願いしている。なお、不幸にして事故・事件が起きた場合の対応は各学校で対応マニュアルを整備し、事故・事件に備えた訓練を学校ごと実施している。



学校内の危機管理は穂積小学校にて

市費で採用する学校職員  
の増加を

**Q** 子どもたちへの配りを考えたとき、県費で採用された先生を多用するのではなく、市費で採用するフルタイム教員を増加させるべきでは。

**A** (教育長)

現在、市内の小中学校に

は、19人の加配教員が県費で配置されている。これは、国の基準を上回る教員数を県が配置するもので、少人数指導により、きめ細かな教育に寄与している。また、県費では、生活支援のための非常勤講師1名と特別支援のためのアシスタント6名が配置され、市費でも生活支援非常勤講師を3名採用している。非常勤講師やアシスタ

トの配置は、今後も県へ要望するとともに、市単独の学校職員の採用については、子どもの実態、学校・学級の実態を見極め、慎重に検討したい。

その他の質問  
学校施設の拡充  
防犯活動について

### 穂積地区に複合的公民館を 地域のコンセンサスを



松野藤四郎議員

**Q** 地域のコミュニケーショーン、ふれあいを大切にするには、公民館活動をさらに充実させなければならぬ。

市内に19ヶ所ある公園・公民館のうち、一部の地区に10ヶ所も偏在し、行政サービスが全域に行われていない。全市の1割強となる千2百世帯、5千人余りが居住する穂積地区は、公民館のない自治会が大半で、公園は皆無である。

**A** (市長)

旧穂積町の都市公園は、生津地区に集中している。これは、減歩率が22、23%になる区画整理事業をこの地区の皆さんが合意され、ご協力いただいたので、公園や公民館を建設できた。市としても、色々な事業



公園と公民館が一体で整備された下生津公民館 = 彦内公園にて

の必要性は認識しているが、地元のご協力がなければ、事業を具現化することができないことをご理解いただきたい。

また、コミュニティーセンターは、人々の交流・ふれあいの拠点として、市内全域に順次展開したい。ただし、展開の仕方について

は、その地域の必要性や、地域内で一定のコンセンサスを得られるかどうかをポイントとする。

穂積地区は、地域の考え方がひとつにまとまっていないというのが現実の姿で、これを整理していただく必要があると思う。

### 未満児の給食は各園で調理を 自園方式で統一したい



熊谷祐子議員

**Q** 3歳未満の保育園児の給食は、現在どうなっているか。

**A** (市民部長)

未満児保育を実施している穂積地区の4園は、3歳未満の子を対象としたメニューをその園で調理している(自園方式)。粟南地区の3園は、給食センターで調理した3歳以上園児と同じメニューを、各園で食べ

すい大きさにしている(センター方式)。

**Q** 粟南地区の保育園も自園方式にするべきだ。

**A** (市長)

私も自園方式で統一すべきだと思っている。時間的な余裕をいただき、その方向に進めたい。



自園方式の給食を食べる3歳未満の園児 牛牧第2保育所にて

粟南保健センター常時  
開館を

**Q** 粟南保健センターは、「市民生活に密着した施設」と広報されているが、6月の開館日は10日間の午前中だけである。図書館部分も含めて5億6千万円もかけた施設なので、保健師を常勤させ、赤ちゃん連れからお年寄りまで、気

**A** (市長)

常勤の保健師は、粟南保健センターでなく粟南庁舎の市民窓口課に配置している。これは、転入・転出・出生などの各種届け出や介護保険業務に保健師が必要とされる場合が多いからで、窓口のお客様を歩かせるこ

軽に保健相談・指導ができるよう常時開館できないか。

となく用事が済むよう配慮している。相談業務は、粟南庁舎でも対応できると思う。常時の開館は、現時点では考えていない。

その他の質問  
みずほ放課後児童クラブの現状と積極的支援について

### 施設管理公社を株式会社に 公社の利点を生かす



棚瀬悦宏議員

**Q** 財団法人瑞穂市施設管理公社は公益法人で、寄附行為(会社でいう定款)によって目的などが定められている。

経営理念がはっきりと打ち出せる会社、市民の立場に立ったサービスができる会社、つまり、株式会社としてはどうか。

民間人からの業務依頼は受けられないので、公社の利点を活かした法人のあり方を調査研究したい。

草取りをする施設管理公社職員 JR穂積駅北にて

地域再生の見解は

**Q** 地域のつながりは希薄になりつつあるが、夢のある明るいまち、これまで瑞穂市が歩んできた自然・文化・歴史を生かしたまちをつくる必要がある。知恵を借り、良いものを見いだし、ぬくもりの地域再生を果たさねばならない。その見解は。

**A** (市長)

まちの魅力は、まず日常生活の中での便利さ、そして、そのまちに住む人々同士のふれあいの中の温かさである。

これが整えば、まちに住む者が幸せを感じることができると思っている。

### 敬老祝賀会は市主催で 地域と連携を図って実施する

**Q** 助成金で敬老祝賀会を計画している地域団体はあるか。

**A** (市民部長)

今のところ聞いていない。市としては、地域との連携を図りながら、円滑に実施...

できるような努力したい。

**Q** 市主催で中学校区ごとに実施できないか。

**A** (市民部長)

徒歩で出席できないため、バスの送迎を行っても、欠席者が多くなる懸念がある...

コミュニティバスを無料に

**Q** 5月のバス1台あたり利用状況は。

**A** (市長公室長)

全体の平均では5・75人となっているが、路線ごとで非常にばらつきがある。利用の多い本田馬場線で平均10・5人、穂積リオワールド線は10人、利用の少ない路線は鷺田船木線で平均1・1人となっている。

**Q** この業者を市の指名業者から排除すべきだが、現在、指名していない。

**A** (市民部長)



保管基準以上に野積みされた集積場 = 本田地内にて

**Q** 呂久地区など遠距離の通園・通学者に対して、バス代を無料にできないか。

**A** (市長公室長)

基本的に、応分の受益者負担をお願いしたい。

**その他の質問** 乳児医療費(通院)の無料化を小学校就学前まで

### きらりと光る市の具体的施策は 心がふれあう温かいまち

**Q** 松野市政2年目、市長は就任時、この瑞穂市、小さくとも、きらりと光る市にしたいと述べられていた。きらりと光る市とはどのような市か。教育都市、福祉都市、環境都市など具体的な施策は。

**A** (市長)

ひとつの事項に突出したオンラインワンのまちづくりは考えていない。総合的に生活環境の充実したまち、人々の心と心がふれあい、温かいまちをつくってゆきたい。



堀 孝正議員

安全で安心できるまちづくり

**Q** 世界一安全で安心な国、日本の安全神話が崩れて久しい。地域の安全は地域での意識高揚が必要である。まず、自分たちの税金が最も身近な生活の中に使われたことがわかるよう、防犯灯を増設し、岐阜県一明るくて安全なまちづくりを。

**A** (市民部長)

防犯灯の設置費や修繕費は市が負担しているが、電球替えや電気料は自治会で負担願っている。防犯灯の設置は、設置場所により関係者の意見もあるので、自治会でよく検討されたい。自治会からの要望には、速やかに設置する。

**その他の質問** 乳幼児医療の就学前までの無料化について学童保育の実施について

### 市長は公選法違反では 社長時代の後始末

**Q** 市長個人名義の土地に、大垣共立銀行による根拠当権(債務者・昭和工業、極度額5億3千万円)が、平成12年7月5日に設定されている。

当し、公職選挙法第199条の2に違反する。市長の見解は。

現職の町長(当時)が、一企業のために自分の土地を供して、銀行に根拠当権を設定させた行為は、昭和工業に対する財産上の利益供与、つまり「寄附」に該

パブルが崩壊し、私の社長時代に提供していた個人担保の評価が下がってきた。担保不足に対応する追加が必要とのことで、当時の後始末的な要素が強い。

固定資産税も免除に

**Q** この土地は、固定資産税が免除となっているが、その理由は何か。

住民の滞納処分は、強制執行をしても回収し、自分には減免を受けている。住民の市政への信頼はどのようなか。

**A** (市長)

地元の方々から、周囲に適当な広場がないので、この土地を自治会で使わせてほしいというお話があったから、市長になる前から無償で貸している。好意でお貸ししているのに、固定資産税を減免するためにやっているという解釈は、極めて心外だ。

**その他の質問** パブリック・コメント手続き制度について

### 議会広報編集委員会

議会広報編集委員会は、議会だよりの編集及び発行を行う機関です。委員は、各常任委員会と議会運営委員会から選出された私たち5名です。議会活動の状況を市民の皆様にご知らせできるよう心がけています。ご意見・ご要望がありましたら、どうぞお寄せください。これからの編集に反映させていただきます。



委員長 山本 訓男



副委員長 小寺 徹



若園 五朗



篠田 徹



安藤 由庸

議会事務局  
議事をサポートする議会事務局の職員を紹介します。

事務局長 豊田 正利  
書記 上村加代子  
古田 啓之

### 編集後記

今年の夏は特に暑く感じます。熱中症に注意しましょう。

新潟、福島、福井県では集中豪雨の被害が相次ぎ心配されます。1日も早い復旧をお祈り申し上げます。議会広報は市民と議会結ぶパイプとして大事な役割を持っています。議会傍聴に来ることができない市民の皆様のために議会の内容を早くお知らせすることがその役割だと思えます。選挙後初議会が開かれ議会構成が決まり、市民の負託に応えるべく議会活動が始まりました。編集委員一同広報の編集の難しさを痛感しているところです。よりよい広報の発行をめざし、さらに努力してまいります。市民の皆様のご意見をより多くお願いします。

議会だよりは、市民の皆さんに議会で議論されている内容をわかりやすく伝えるのが任務であり、今回は、5月の臨時議会に提案されました条例、行政組織条例の一部改正、福祉医療費助成に関する条例の一部改正について、改正された条例の内容、議会で討論された内容について記載させていただきました。市民の皆さんからの議会だよりに対する御意見・提案をお待ちしております。

(小寺)

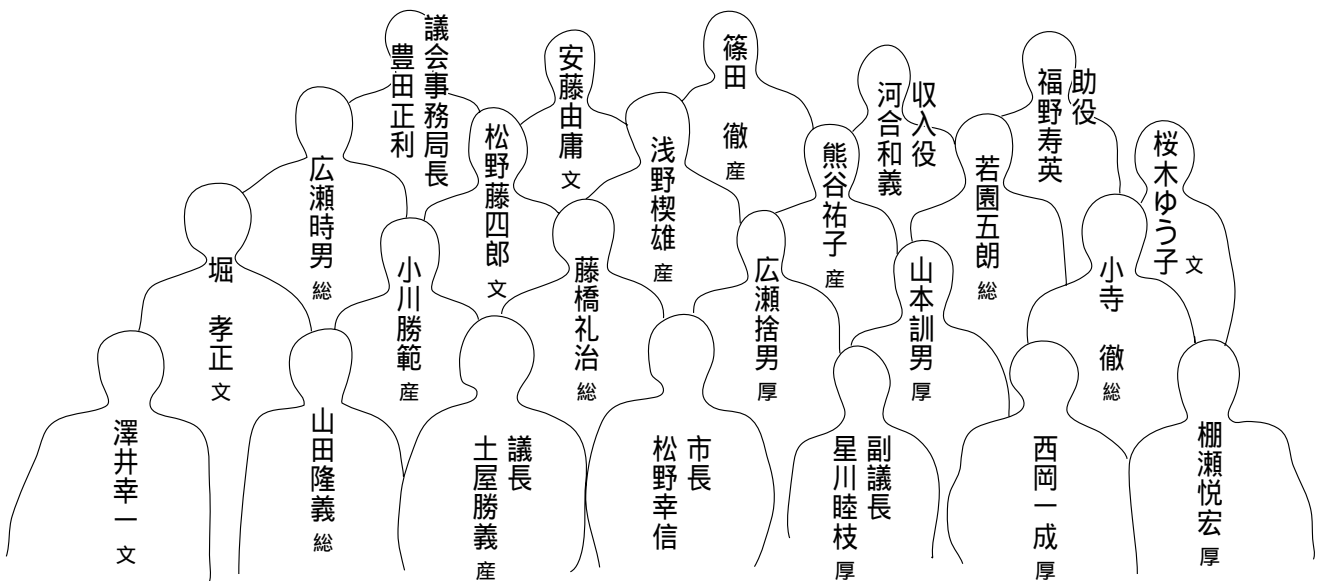


市長個人名義の土地 = 別府地内にて

# 瑞穂市議会議員



(平成16年6月28日撮影)



総 ... 総務常任委員  
厚 ... 厚生常任委員

文 ... 文教常任委員  
産 ... 産業建設常任委員

